

# 障害児通所支援事業所 安全計画

児童発達支援・放課後等デイサービス  
みどりクローバーあやがわ

令和7年8月作成

◎安全点検

(1)施設・設備・事業所外環境(散歩コースや緊急避難先等)の安全点検(別紙参照)

月	4月	5月	6月	7月
重点点検箇所	運動機器施設外環境 遊具の安全確認	備品 施設内設備冷房器具 遊具の安全確認	運動機器施設外環境 台風対策(備蓄) 遊具の安全確認	備品施設内設備 遊具の安全確認
月	8月	9月	10月	11月
重点点検箇所	運動機器施設外環境 遊具の安全確認	備品施設内設備 消防・防災設備 遊具の安全確認	運動機器 施設外環境暖房器具 遊具の安全確認	備品施設内設備 遊具の安全確認
月	12月	1月	2月	3月
重点点検箇所	運動機器施設外環境 遊具の安全確認	備品施設内設備 遊具の安全確認	運動機器施設外環境 遊具の安全確認	備品施設内設備 遊具の安全確認

(2)マニュアルの策定・共有

分野	策定期期	見直し(再点検) 予定時期	掲示・管理場所
虐待防止マニュアル	令和5年8月	都度	職員室
感染症予防及び発生時の対応マニュアル	令和5年8月	都度	職員室
身体拘束等のマニュアル	令和5年8月	都度	職員室
事故防止マニュアル	令和5年8月	都度	職員室
苦情・相談対応マニュアル	令和5年8月	都度	職員室
自然災害発生時における事業継続計画(BCP)	令和6年4月	年度初め	職員室
災害発生時の対応の指針(BCP)	令和6年4月	年度初め	職員室
台風・大雨時の対応マニュアル (避難確保計画を参照)	令和7年4月	都度	職員室
新型感染症等発生時における事業継続計画(BCP)	令和6年4月	年度初め	職員室
緊急時対応マニュアル(フローチャート) 地震・火災・けが・急病・不審者	令和5年8月	都度	職員室
事業所内事故発生フローチャート	令和5年8月	都度	職員室
事業所外事故発生フローチャート	令和5年8月	都度	職員室
送迎業務マニュアル	令和5年8月	都度	職員室

◎児童・保護者に対する安全指導等

(1)児童への安全指導(事業所の生活における安全、災害や事故発生時の対応、交通安全等)

	4～9月	10～3月
未就学児 (児童発達支援)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練</li> </ul> 災害に対する理解を深め、速やかに避難行動ができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全</li> </ul> 交通ルールを学ぶ。
就学児 (放課後等デイ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練</li> </ul> 災害に対する理解を深め、速やかに避難行動ができるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全</li> </ul> 交通ルールを理解し、安全に登下校、通所ができるようにする。

(2)保護者への説明・共有

通年
<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難訓練実施をおたよりにて報告</li> <li>・懇親会等での情報共有</li> <li>・安全計画及び安全に関する取り組み内容について、HP 上に掲示し取り組み内容の周知を図る。</li> </ul>

◎訓練・研修(1)訓練のテーマ・取組

月	4月	5月	6月	7月
避難訓練等		避難訓練 地震・水害・不審者対応 のいずれかを想定	避難訓練 地震・水害・不審者対応 のいずれかを想定	
その他 ※1			送迎車両の安全装置の 動作確認	
月	8月	9月	10月	11月
避難訓練等				消防訓練 避難訓練(火災)
その他 ※1			送迎車両の安全装置の 動作確認	
月	12月	1月	2月	3月
避難訓練等				
その他 ※1			送迎車両の安全装置の 動作確認	

※1「その他」・・・「避難訓練等」以外の 119 番通報、救急対応(心肺蘇生法、気道内異物除去、  
AED・エピペン®の使用等)、不審者対応、送迎車両における見落とし防止等

(2)訓練の参加予定者(全員参加を除く。)

訓練内容	参加予定者

(3) 職員への研修・講習(園内実施・外部実施を明記)

4月～6月	7月～9月
・食中毒予防研修	
10月～12月	1月～3月
・感染対策研修 ・BCP 研修(感染症・災害)	・虐待防止/身体拘束適正化研修

(4)行政等が実施する訓練・講習スケジュール

※所属する自治体・関係団体等が実施する各種訓練・講習スケジュールについて参加目途にかかわらずメモする

・

◎再発防止策の徹底(ヒヤリ・ハット事例の収集・分析及び対策とその共有の方法等)

・ミーティング内でヒヤリ・事故報告をし、情報の共有を図る。  
・ヒヤリ・ハット、事故報告書の作成。回覧にて周知を行い、再発防止・未然防止策を検討する。

◎その他の安全確保に向けた取組(地域住民や地域の関係者と連携した取組、登降園管理システムを活用した安全管理等)

・送迎車両に安全装置完備。  
・無断欠席時や所在不明時は利用者保護者へ電話連絡、もしくはクラウドシステム(HUG)内のメッセージ・LINE で安否確認を行う。  
・クラウドシステム(HUG)を利用し、送迎実施の通知を行う。  
・遊具の日々の点検とは別に、定期的な点検やメンテナンスを行なう。